

フサナリツルナスビ

学名 *Solanum seafortianum*

科名 ナス

別名 ルリイロツルナス

区分 そうほんるい
草本類

分布 おきなわ
沖縄



葉の形 らんけい
卵形

葉の縁 ふち

葉の先 さき
鋭形

葉の種類 きすうじょうふくよう
奇数羽状複葉

葉の付方 ごせい
互生

葉の基部 きぶ

実の種類 えきか
液果

花・萼色 るりいろ
瑠璃色

みなみ 南 げんざん アメリカ原産で、みち 道ばたや さんりんない 山林内に せいいく 生育する たねん 多年
せい 生の せい つる性 そうほん の ぜんたい 草本で むもう 全体が無毛です。 は 葉は ごせい 互生し なが 長さ
10-20 cm、 きすうじょうふくよう 奇数羽状複葉のように しんれつ 3 から 9 つに 深裂し
はな ます。 えきせい 花は 腋生し、 ふさじょう 房状に た 垂れ下がり、 さ 瑠璃色をして
るりいろ います。

説
明